

現在、大妻女子大学博物館は、主な活動目標を3つ
かかげています。

第一に、「日本人のくらしの知と美」にかかわるさま
ざまな資料を、収集・調査研究・整理保存・展示公開
することです。

第二に、大妻学院創立者の大妻コタカと、その夫で
最大の支援者である大妻良馬の生涯、そして大妻学院
に関する資料を、収集・調査研究・整理保存・展示公
開することです。

第三に、博物館学芸員課程履修者を館内実習生と
して受け入れ、将来の学芸員を養成することです。

大妻女子大学博物館はこれらの目標達成のため、
日々博物館を運営しています。今後も当館の活動に、
ご支援ご協力をいただきますよう、お願いいたします。

利用案内

- ◇開館日：月曜～金曜
- ◇休館日：土日祝日・年末年始・学校記念日(11/20)
その他、本大学の休業期間
※最新情報は当館HPをご覧ください。
- ◇開館時間：午前10時～午後4時30分
- ◇入館料：無料

交通案内

- ◇最寄り駅
JR 総武線「市ヶ谷駅」徒歩10分
東京メトロ南北線・有楽町線「市ヶ谷駅」(A3 出口) 徒歩7分
都営新宿線「市ヶ谷駅」(A3 出口) 徒歩7分
東京メトロ半蔵門線「半蔵門駅」(5 番出口) 徒歩7分

◇地図



SNS 公式アカウント

Facebook 大妻女子大学博物館



Twitter @otsuma_museum



Instagram @otsuma_museum



〒102-8357 東京都千代田区三番町12 図書館棟地下1階

TEL 03-5275-5739

URL <https://www.museum.otsuma.ac.jp/>

大妻女子大学博物館

OTSUMA WOMEN'S UNIVERSITY MUSEUM

大妻女子大学博物館

OTSUMA WOMEN'S UNIVERSITY MUSEUM



入館無料



瓶箱工「寺子屋」

女子教育ただ一筋
大妻学院の歩み
120年



大妻学院の歴史は、明治41年(1908)に大妻コカが縫織・手芸の私塾を開いたことに始まります。コカは、夫・良馬とともに私財をなげうち、学生の教育に心血を注ぎました。その後、数々の苦難の時期を乗り越え、現在の大妻学院は学生・生徒数1万人超の学校法人へと大きく発展を遂げました。

平成19年(2007)4月、大妻学院が建学以来収集してきたさまざまな資料を教育・研究に活用するべく、「大妻女子大学生活科学資料館」が設立されました。そして平成23年(2011)2月に、東京都から博物館相当施設(令和5年(2023)4月より指定施設)の指定を受け、平成24年(2012)4月には館の名称を「大妻女子大学博物館」に改め、新たなスタートを切りました。

大妻女子大学博物館では大妻学院創立者の大妻コタカと、その夫で最大の支援者である大妻良馬の生涯、そして大妻学院に関する資料を、収集・調査研究・整理保存・展示公開しています。

